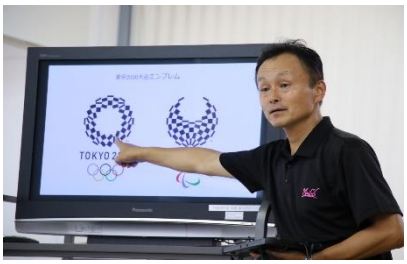
平成３０年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書①

道府県・政令市名【　岐阜県　】

１実践テーマ	【　Ⅰ・Ⅴ　】
２実施対象者	郡上市立明宝小学校　　（全校児童　60名）
３展開の形式	（１）学校における活動 ①　教科名（　　） ②　行事名（　金藤理絵さん講演会　） ③　その他（　全校集会　　） （２）地域における活動 ①　イベント名（　　） ②　その他　　（　　）
４　目　標 （ねらい）	・２０２０年東京オリンピック・パラリンピックへの関心を高めることができる。 ・オリンピアンの生き方を通して、スポーツの意義や、夢をもつことの大切さを知ると共に、夢に向かって努力していこうと意欲をもつことができる。
５　取組内容	１　事前活動 （１）全校集会（校長先生のお話） ・オリンピック・パラリンピック教育推進校になったこと ・オリンピック・パラリンピックについての理解 ・今後の活動の流れ （２）金藤理絵さんの紹介コーナーの設置 ・廊下の「オリパラコーナー」に金藤さんの金メダル受賞の号外や県内での講演会の新聞記事を掲示 ２　オリンピアンによる講演会 （１）日時 １０月１８日（木） （２）講師 金藤　理絵さん （２０１６リオオリンピック女子２００m平泳ぎ金メダリスト） （３）内容 ・講演会「あきらめない心」 ・実技指導　体幹トレーニング



	・給食時交流（第６学年）
６　主な成果	（感想より） ・金メダルをさわったら、金色でピカピカしていて重かったです。ぼくは警察官になりたいという夢に向かって、頑張ろうと思いました。（第１学年） ・あきらめずに努力することによって金メダルがもらえるんだと子どもの心に残り、夢に向かって頑張ろう、夢をかなえたいと思う気持ちが強くなったようなので、頑張ってほしいと思います。（第１学年保護者） 「夢があれば、きっとがんばれるよ。」「がんばっていると、自分を応援してくれる人がいるよ。」と優しい口調の金藤さんのお話に引き込まれていった児童たちであった。夢をもつこと、そこに向かって努力すること、応援してくれる周りの人の大切さ等、小学生なりに多くのことを学んだ。 最後に、全員が金藤さんの金メダルを持たせていただいた。金メダルの重さを感じることで、一歩踏み出そうとする意欲につながったと思った。
７実践において工夫した点（事業の特色）	・金藤さんの人柄や金藤さんのお話についてより理解するため、お昼の放送を通じて「金藤さんクイズ」を行ったり、第６学年が一緒に給食を食べて気軽に交流できる時間を取ったりした。 ・保護者や地域にも講演会への参加をお願いしたが、授業参観日も近く、来ていただけなかったので、学校だよりや学級だよりで様子をお知らせして、オリ・パラ教育への啓発を図った。

８主な課題等	・事前に金メダルを取った時の映像を見せる等して、金藤さんの素晴らしさを低学年にもわかるようにしておきたかった。 ・保護者・地域への宣伝をもう少し早くからすること、授業参観日に実施するなど、より多くの方にお話を聞いてもらえるような工夫が必要であった。
９来年度以降の実施予定	金メダリストは特別な人というイメージがあったが、自分たちと同じように悩んだり苦しんだりしているということが分かり、努力することの大切さを学ぶことができた。 トップアスリート事業や郡上市内出身のアスリートの方をお招きし、スポーツを通して生き方を学ぶ場を設定していきたい。